

## 白神自然環境研究所教授会議事要旨

日 時：平成27年9月25日（金） 9時00分～10時05分

場 所：コラボ弘大8階 八甲田ホール（Cホール）

出席者：檜垣所長、石川副所長、山岸、大高、東、中村、石田、荒井

欠席者：殿内、本多、丹波、松山、上條（いずれも委任状提出）

事 務：小田桐、成田、肥後

議事に先立ち、所長から、7月24日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ、承認された。

### 【審議事項】

#### 1. 東北森林管理局との協定について

所長及び副所長から、資料1に基づき、東北森林管理局との協定について概略次のとおり提案説明があり、10月の定例教授会で改めて審議することが了承された。

- (1) 本件については、昨年度から協定内容を調整中であったが、8月に再度先方へ協定を締結することの意向を確認した。本研究所から提案したのは世界遺産地域のモニタリングを中心とした包括的な内容となっていたが、東北森林管理局から、協定締結後の具体的な取組について事前に合意した上で記者発表を行いたい旨の申出があり、実施メニューの素案が示された。
- (2) 上記申出を受けて議論し、世界遺産地域の生態系を把握し環境モニタリングを行うことをベースに、市民向け講座の実施や、学術的な面からガイドブック・ガイド内容の検討に協力することは可能である旨を伝えた。
- (3) イベントの実施に特化することは本研究所の方針とは違うこと、研究機関としてモニタリングを円滑に実行し、白神山地の成り立ちや環境変動の実態解明をすべきであること、研究した情報を地域社会に還元することも重要であることを理解していることを伝えるとともに、モニタリングの実施及び地域社会への還元を2本の柱として、協定書（案）を再度検討願いたい旨の依頼をした。なお、モニタリング時の協力内容として、調査入山時等の手続の簡素化について提案している。
- (4) 次回の教授会で修正後の協定書（案）について再度審議し、本年中の協定締結を目指したい。

#### 2. 不動産の賃借期間延長について

所長及び兼任教員から、不動産の賃借期間延長について概略次のとおり提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

- (1) 白神山地微気象観測タワーを設置している土地（西津軽郡鱒ヶ沢町大字一ッ森町字東赤石山国有林 2059 へ林小班）について、今年度末をもって使用・契約期間が満了となる。
- (2) 上記機器を担当している教員からの経緯説明及び観測継続の要望を受け、本研究所の関わりを整理した上で、使用・契約期間を延長することとしたい。

### 【報告事項】

#### 1. 所長報告

所長から、資料2に基づき、概略次のとおり報告があった。

##### (1) 企画戦略会議

- ① 理事（企画担当）から、教育研究院設置に伴う教員の配置について、所属学系・所属領域一覧が示された。

- ② 理事（総務担当）から、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）の改正に伴う本学の対応について説明があった。
- ③ 平成28年度概算要求について、機能強化の方向性に応じた重点支援①の支援枠などで文部科学省から財務省に要求していることの説明があった。

(2) 教育研究評議会

- ① 第3期中期目標・中期計画（素案）について、文部科学省からの指摘に対応して修正することが了承された。
- ② 「教育研究院」設置に伴う諸規則等の改正等について承認された。
- ③ 平成28年度科研費申請の基本方針が承認された。

2. 白神岳への気象等観測データ転送システムの移設について

副所長から、資料3に基づき、白神岳への気象等観測データ転送システムの移設に係る各種申請状況について説明があり、当初計画を上回る経費の支出となること、10月中の移設完了に向けて早急に契約手続等を進めていることの報告があった。

3. ウラジオストク植物園研究所との共同セミナー開催について

専任教員から、ウラジオストク植物園研究所との共同セミナーについて、ロシアへの出張日程は11月8日から12日までの4泊5日となること、共同セミナーは11月9日、10日、11日のいずれかで実施すること、所長、専任教員3名、兼任教員1名及び社会連携課長の6名が参加することの報告があった。

4. 空間情報活用セミナーについて

副所長から、9月30日に開催する予定で進めていた空間情報活用セミナーを延期し、10月末から11月で再調整していることの報告があった。

5. 附属白神自然観察園利用計画について

事務から、資料4に基づき、前回の教授会での報告以降、新たに施設利用申請のあった6件について報告があった。

6. その他

(1) 環境省ESD事業への協力について

所長から、環境省のESD（持続可能な開発のための教育）環境教育事業を実施しているNPO法人ECOリパブリック白神からの依頼を受けて、白神山地野遊楽校（第4回）のプロジェクトに協力したことの報告があった。

(2) 弘前市及び西目屋村の教育旅行等への協力について

所長及び副所長から、弘前市観光振興部理事から、白神山地を利用した教育旅行プランへの協力を進めてはどうかとの提案があり、第3期中期目標の達成に向けて学内外の調整を進めるとともに、弘前市及び西目屋村と情報共有するなど、連携について検討していきたい旨の報告があった。

次回以降の教授会について、10月は10月23日（金）9時00分から、11月は11月20日（金）9時00分から開催し、12月については12月25日（金）9時00分からで日程を調整することとした。

以 上